まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名 ： 行財政改革課　　シートNo ： 120　　作成日 ： 2024/6/13

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

			背景・課題	目的・意図
後期基本計画	施策の大綱	Ⅶ行財政運営の効率化	社会情勢の急速な変化に伴い、行政に求められる役割は、多様化・複雑化しています。今後、行政サービスを安定的に提供し続けるためには、限られた経営資源を最大限活かせるよう不断に行政改革に取り組み、持続可能なまちづくりを進める行財政基盤の構築を図らなければなりません。また、最小の経費で最大の効果を得られるよう庁内における意識改革を行います。	・庁内全体に対し、組織課題の調査・把握を行い、適宜組織体制の見直しを図ります。 ・社会情勢や時代に応じた事務事業を行えるよう職員の意識改革や政策形成能力の向上を図り、効率的な行政運営を目指します。 ・庁内における多様な意見を引きだすため、対話の場の創出やアンケート収集等を行い、職員の働きやすい環境作りに励みます。
	施策の目標	1市民満足度の高い行財政運営を進める		
	施策	2財政運営		
	施策内容	財政運営の適正化		
その他、根拠法令及び分野別計画		―		
事務事業名		行政改革の推進		

② インプット（投入）

主な予算科目		会計名
		一般会計
	款	総務費
	項	総務管理費
	目	財産管理費
	事業	企画調整費

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
組織機構改正に関する行政改革推進本部ヒアリング	市職員	34課	34課	100%（達成率）	100%（達成率）
事務分掌の整理のための係長ヒアリング	市職員	95係	95係	100%（達成率）	100%（達成率）
行政評価に関する説明会	市職員	6回	6回	110人（参加者）	130人（参加者）
行政改革推進委員の主事・主幹級の登用	市職員	―	―	100%（登用率）	100%（登用率）
新採研修（予算と行政改革）	新採職員	1回	1回	25人（参加者）	25人（参加者）
研修（データ分析の基本）への参加	市職員	3日間	3日間	1人（参加者）	1人（参加者）

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
点検を実施した事務事業数	136事務事業	132事務事業
行政改革に関するアンケート回収率	78%	100%

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
事務事業点検シートの作成が業務上効果があると感じる職員の割合	―	100%

⑥ 点検

改善の余地								今後の方向性
□	コスト	■	活動	□	成果	□	その他	・今後、庁内におけるEBPMを推進するため、新規事業立案時のロジックモデルの一層の活用やデータを活用する組織風土の醸成を図ります。 ・来年度は、庁内イントラネットのアンケート機能等を活用して、特に若手職員の声を収集する機会や場を設け、多くの職員が働きやすい風通しの良い職場環境作りに努めます。

業務の振り返り

・前例踏襲による事務事業の廃止や新規事務事業の立案時におけるマインドをエピソードベースからエビデンスベースに変える必要があります。
・行政改革の推進には、多くの職員の声を拾う必要がありますが、今年度に関しては、若手職員の声を多く収集する機会を設けられませんでした。
・組織機構改正では、透明性を確保する観点から職員のヒアリング等により組織課題の調査・把握に努めることができました。